

令和6年第4回議会定例会における行政概要報告書
(令和6年8月22日から令和6年11月15日まで)

1 那珂市いじめ再調査委員会について

10月18日、市役所本庁舎において、「那珂市いじめ再調査委員会」を開催し、那珂市の教育や現状について意見交換を行いました。

2 茨城大学授業「地域協創PBL」について

茨城大学の課題解決型学習の地域創造PBLが、今年度は那珂市を題材として開講され、8月23日・26日・27日に大学生が那珂市を訪れ、地域で活躍するかたの講話や市内各所でのフィールドワーク、地域振興プランの発表などが実施されました。学生12人が参加し、発表会ではグループごとに地域資源の活用に着目した、学生らしいアイデアの光る斬新なプランが提案されました。

3 日欧の学生による書道体験の実施について

9月7日、ふれあいセンターすがやにおいて、量子科学技術研究開発機構那珂フュージョン科学技術研究所による「JT-60SA国際核融合スクール」に参加している日本と欧州の学生20人が、日本文化に触れる機会として、書道体験を行いました。書道家の吉澤石琥^{よしざわせきこ}先生にご協力をいただき、漢字の講話のほか、色紙や扇子に好きな文字を書き、記念として持ち帰っていただきました。

4 移住・定住促進に係る取り組みについて

9月2日から9月15日まで、本市を含むいばらき県央地域移住・定住促進協議会の9市町村合同において、ワーキングホリデー事業を実施し、本市では大学生が株式会社綿引農園に就業し、トマトなどの収穫体験をしました。就労や地域との交流をとおして暮らし方を体感してもらい、移住に向けた関係人口の創出を図りました。

また、9月21日、同協議会において、首都圏の住民と移住定住の受け入れを希望する地方の自治体とのマッチングを図るため、東京国際フォーラムで開催された「ふるさと回帰フェア2024」に参加しました。VRゴーグルを使用したいばらき県央VR移住体験ツアーで県央地区の移住PRを行ったほか、チャットGPTを活用した移住希望者に合った市町村マッチングを実施しました。

5 シン・いばらきメシ総選挙2024について

10月12日から14日までの3日間、茨城県三の丸庁舎において開催された「シン・いばらきメシ総選挙2024」に参加しました。県内市町村が地元を代表する新たなご当地グルメで出店し、県を代表とするグルメを決定するイベントで、那珂市からは、木内酒造株式会社（米粉を使用したBAO）とパスタイオジェノヴァ（パリとろカタラーナ）が出店し、市内食材を使ったグルメを提供して那珂市をPRしました。

6 2024ハーフセンチュリーいばらきサイクリング大会（サイクリストの集い）について

11月3日、那珂市のPR及び自転車活用の推進を図るため、いばらきサイクリング協会主催の「2024ハーフセンチュリーいばらきサイクリング大会（サイクリストの集い）」に参加しました。大会は、なかLuckyFM公園を発着地点として、ロングコース（約80km）及び市内周遊コース（約25km）の2部門で構成され、県内外から85人のサイクリストの参加がありました。市長もロングコースに出走するとともに、参加者には那珂市からのおもてなしとして、市特産品ブランド認証品等を提供し那珂市をPRしました。

7 日本大学文理学部学園祭と茨城大学学園祭への参加について

11月4日、相互連携・協力に関する包括協定を締結している日本大学文理学部の学園祭（桜麗祭）に、9日には同協定を締結している国立大学法人茨城大学の学園祭（茨苑祭）に参加しました。いずれの学園祭においても、市特産品ブランド認証品やナカマロちゃんグッズの販売、フェルミエ那珂の朝採れ野菜の直売などにより、那珂市のPR活動を行い、学生はもとより、来場した保護者や大学周辺にお住まいのかたにも好評を得ることができました。

8 第50回衆議院議員総選挙及び第26回最高裁判所裁判官国民審査について

第50回衆議院議員総選挙及び第26回最高裁判所裁判官国民審査を次のとおり執行しました。

※当日有権者数、投票人員、投票率は「小選挙区」のものとなります。

選挙期日 10月27日

当日有権者数 45,563人

投票人員 23,366人

投票率 51.28%（令和3年10月執行 51.78%）

9 行政活動外部評価の実施について

10月3日、17日の2日間、中央公民館において、評価の客観性及び透明性確保の観点から、外部の有識者及び市民委員で構成される市行財政改革懇談会による行政活動外部評価を行いました。

今年度の評価対象は、委員の協議により第2次那珂市総合計画後期基本計画の第1章「みんなで進める住みよいまちづくり」の「誰もが住み続けたいと思えるまちづくりを推進する」について、また、第3章「やさしさにあふれ生きがいの持てるまちづくり」の「家庭や地域で支え合う福祉環境を整える」としました。懇談会よりいただいたご意見等は今後の施策の推進に活かしてまいります。

10 多文化共生セミナーについて

10月6日、ふれあいセンターすがやにおいて、多文化共生セミナー「ウクライナ人の一日」を開催しました。講師にウクライナからの留学生マシチェンコ・ソフィアさんをお迎えし、ウクライナでの仕事や学校、休日の過ごし方、食生活や買い物について、また、近年のウクライナ状況で変わってしまったことなど、ニュースでは伝えられていないウクライナでの生活の様子をお話いただきました。

11 友好都市提携20周年記念式典について

10月12日、ふれあいセンターすがやにおいて、横手市との友好都市提携20周年を記念し、両市の関係者約110名の出席のもと、記念式典を開催しました。合唱団による両市の市歌斉唱から始まり、記念樹として那珂市からは八重桜、横手市からは枝垂桜が交換されたほか、両市のさらなる関係の強化のため、両市長が友好の誓いに署名しました。また、式典終了後には関係者が一堂に会して交流会も開催し、和やかな雰囲気の中、両市の友好を深めました。

12 協まち・カフェについて

11月3日の菅谷地区・戸多地区を皮切りに、11月9日に額田地区において、各地区まちづくり委員会主催の「ふれあい祭り」の開催に合わせ、「協まち・カフェ」を開催しました。各地区とも、多数のかたにご来場いただき大変好評でした。

13 那珂市保育施設を見に行こうツアーについて

8月から9月にかけて全9回の日程で、保育士を目指す学生に本市の保育施設を知ってもらうとともに、各施設の特色や子どもたちの雰囲気、職場環境など、保育職の魅力を体感し就職につなげることを目的に「那珂市保育施設を見に行こうツアー」を開催し、11人が参加しました。

市内の民間保育所等を訪問した参加者からは、「実際の保育の現場を見ることができた」「歳の近い先生からの話を直接聞くなど、実際の業務や雰囲気を知り、就労に向けて前向きになった」などの感想がありました。

14 怒鳴らない子育てプログラム講習会について

9月11日から11月6日まで全7回の日程で、市役所本庁舎において、「怒鳴らない子育てプログラム講習会」を実施し、未就学児から小学校低学年の子を持つ父母8人が参加しました。講習会では、こども家庭センターの子ども家庭支援員が講師となり、「怒鳴らない子育て」をテーマに、子どもとのコミュニケーションの取り方、親としての心の持ち方等を学びました。参加者からは、「講習に参加するたびに夫婦で話をするが増え、親同士会話をすることは大切だと思った」「他の人の子育ての話を聞いて共有できたことで、たくさんの学びと気づきがあった」「講習で習ったことをこれからの育児に生かしていきたい」等の感想がありました。

15 みんなで絵を描こうイベントについて

8月21日、28日の2日間、地域子育て支援センターつぼみにおいて、駐車場フェンスの下の塀に絵を描くイベントを開催し、23人の親子が参加しました。参加された親子は、相談しながら車や動物など、思い思いの絵を伸び伸びと描き、施設がとても明るくなり、施設の利用者からも好評の声をいただきました。

16 子育てフェスタについて

11月3日、地域子育て支援センターつぼみにおいて、「子育てフェスタ」を開催しました。子育て世代を中心に市内外から264人が来場し、茨城女子短期大学の学生による演奏を交えた絵本の読み聞かせやフリーマーケットの出店、紙コップを使った制作や様々なゲームなどでイベントを楽しみました。

17 敬老行事について

6月18日から10月1日にかけて、本年度の百歳達成者33人のかたへ、国、県からの褒状と記念品及び市からの記念品を贈呈しました。さらに、市内最高齢者の2人及び米寿を迎えられた368人に、市からの記念品を贈呈しました。また、市内全地区で敬老会事業又は敬老記念品配布事業を実施し、対象者は10,406人でした。

18 グループホームの整備に係る事業予定者の選定について

令和7年度に認知症対応型共同生活介護（通称：グループホーム）を整備する事業者の公募を行い、2事業者から応募がありました。これらの応募事業者について、市地域密着型サービス整備審査委員会におけるプレゼンテーション等の審査の結果、株式会社テンダーケアジャパンを10月28日に事業予定者として選定しました。

19 うまいもんプロジェクト求評会について

9月12日、ふれあいセンターすがやにおいて、13事業者の参加のもと「那珂市うまいもん会議～^{トレヴィ}TREVI～」主催による求評会を開催しました。特産品の開発につなげるため、那珂市の農産物を使用し開発した商品28品目について、専門家を交えて積極的な意見交換が行われました。

今年度実施したコンテストでは、金賞はパスタイオジェノヴァの「芳野味噌カタラーナ」、銀賞は工房M&Nの「バジルのシフォンケーキ」、TREVI賞は株式会社芋助^{いもすけ}の「焼き芋入りメンチカツ」、パン工房シャンテの「まかないパン」が受賞しました。

20 いい那珂そだちマッチングフェアについて

10月31日、ホテルレイクビュー水戸において、アグリビジネスネットワーク「フェルミエ那珂」主催による「いい那珂そだちマッチングフェア」を開催しました。生産者等11団体、飲食店等の実需者15団体が参加し、販路の開拓に向けた熱心なPR活動や商談が行われました。

会場では料理人による那珂市産農畜産物を使った創作料理の試食もふるまわれ、那珂市産食材の魅力を堪能しました。

21 月見の会の開催について

9月16日、一の関ため池親水公園及び曲がり屋において、「月見の会」を開催しました。厳かな雰囲気の中、野点や琴の演奏などが行われ、約600人が来場しました。

22 なかひまわりフェスティバル2024花火大会の開催について

10月12日、なかLuckyFM公園において、「なかひまわりフェスティバル2024花火大会」を開催し、約3,000人が来場しました。

23 那珂市小中一貫教育10周年記念事業について

11月9日、メイン会場の総合センターらぼーるにおいて、「那珂市小中一貫教育10周年記念式典」を開催しました。第一部「記念式典」は、総合センターらぼーるとサブ会場の各学園やふれあいセンターよこぼりをオンラインで繋ぎ、児童生徒や保護者、地域のかたなど約4,700人が参加して行われました。司会や「なかっこ宣言」の唱和、学園紹介など、式典の進行は、各学園の代表である実行委員を中心に、児童生徒たちが務めました。

また、第二部「小中一貫教育地域公開」ではサブ会場において、ペットボトルキャップアートによる学園シンボルマーク制作や、昔遊び・地域芸能体験、ゲストティーチャーとの交流など、各学園で特色ある活動を実施しました。

24 学校給食を介した台湾交流について

那珂市とゆかりのある台湾との交流事業の一環として、令和4年度から「台湾バナナ」を中学校の給食で提供しています。3回目の提供となる11月8日には、台北駐日経済文化代表處の李逸洋代表^{りいつよう}や台湾農業部の胡忠一^{こちゅういち}政務次長らがばら野学園第一中学校を訪れ、生徒や市長と共に給食を食べながら交流を深めました。また、この訪問に合わせて、台南市との友好交流協定締結を記念した「台湾献立」を企画し、11月6日に小学校で、8日には中学校において提供し、子どもたちは台湾風にアレンジされた給食を味わいました。

25 収蔵品展「いいね！さわってワクワク展」について

7月27日から8月31日まで、歴史民俗資料館において、収蔵品展「いいね！さわってワクワク展」を開催しました。収蔵している考古資料、農具やくらしの道具などを展示し、一部の資料には実際の触感や動きが体験できるコーナーを設け、来場されたかたに体験していただきました。

26 「青少年の主張」発表大会並びに表彰式典の開催について

9月28日、総合センターらぼーるにおいて、「青少年の主張」発表大会並びに表彰式典を開催し、市内中学生10人、市内高校生2人、市消防本部職員2人による発表並びに表彰を行いました。

27 那珂市民歩く会について

10月18日、「那珂市民歩く会」を開催し、49人の参加者が群馬県安中市のアプトの道をハイキングしました。

28 「親が変われば、子どもも変わる」運動那珂市推進大会並びに市家庭教育学級第2回合同学習会の開催について

10月26日、総合センターらぼーるにおいて、「親が変われば、子どもも変わる」運動那珂市推進大会を開催しました。青少年心理アドバイザーの阿部誠^{あべせいいち}氏を講師に迎え、「現代の子どもたちとの関わり方」を演題に講演いただいたほか、市内保・小・中学校の代表者による子育て体験談を文集にして配布しました。

29 図書館まつりの開催について

10月26日、27日の2日間、市立図書館において、「第18回図書館まつり」を開催しました。NHK「おかあさんといっしょ」7代目うたのおにいさんの坂田おさむ^{さかた}さん、シンガーソングライターの坂田めぐみ^{さかた}さんをお招きして、親子ふれあいイベント「どんないろがすき」を開催したほか、児童サービスボランティアや茨城女子短期大学の協力のもと、おはなし会やワークショップ、映画会を実施し、多くの家族連れが来館しました。

30 第20回那珂市文化祭の開催について

11月1日から3日までの3日間、中央公民館及び総合センターらぼーるにおいて、「第20回那珂市文化祭」を開催しました。期間中は、那珂市文化協会会員の作品展示や演奏・舞踊の発表を行ったほか、2日には、水戸葵陵高等学校書道部をお招きし、書道パフォーマンスを披露していただきました。また、保幼小中美術展覧会を同時開催しました。

31 公民館講座ライフカレッジについて

11月10日、中央公民館において、「公民館講座ライフカレッジ」を開催しました。17人の参加者が徳川家康と西山荘について学びました。

32 消防業務について

火災出場件数については3件、救急出場件数については460件となっております。

事業所や学校等を対象として、消防訓練指導を90回行い、4,774人が参加し、防火防災知識の習得と防火意識の向上を図りました。また、応急手当普及のため救命講習会等を14回行い、326人が修了しました。

9月9日、消防本部において救急功労者表彰を行い、令和6年3月に市内の公共施設において、運動中に心肺停止となった傷病者へ連携してAEDを使用し、人命救助を行った6人を表彰しました。

9月29日、茨城県立消防学校において、「第75回茨城県消防ポンプ操法競技大会県北地区大会」を那珂市が当番自治体として開催しました。那珂市は、第7分団（戸多地区）からポンプ車操法の部及び小型ポンプ操法の部に出場し、敢闘賞を受賞しました。

10月5日、消防本部において、消防団第1分団第1部（菅谷地区）の消防ポンプ自動車を更新し車両引渡式を行いました。

11月10日、なかLuckyFM公園から市内各所において、秋の火災予防週間に合わせ管内防火パレードを行い、防火広報をしながら巡回し、火災予防を呼びかけました。

令和6年12月3日

那珂市長 **先崎 光**